

しごと体験『輝きウィーク』報告書

体験日時	令和6年2月20日（火）	協力企業名	榛原自動車（株）様
<事前打ち合わせ日時>	令和6年2月8日（木）	13:30～	1時間程度
体験日時	令和6年2月20日（火）	10:00～12:00	
当日持ち物	室内履き		
作業内容（予定）社員様のタイムカード打刻時間のパソコン入力・電卓を使用する作業			
<体験の様子> 社員様のタイムカード打刻時間のパソコン入力を行った。プリントアウトされた表を見ながら出勤時間、退勤時間の打ち込み、「有休」「忌引」「早退」などの文字入力をした。丁寧に説明していただいたのでわからないことはない様子だった。プリントに赤い手書きの数字が書かれていたのが気になり質問したところ「ただの覚え書きなので気にしないように」と言われたが、また手書きの数字が出てきた時「これは何ですか」と聞いてしまっていた。 入力はスムーズに進めることができ、入力欄を間違えた時も自分で気付き訂正していた。			
<企業様評価> 特に体験の振り返りや評価をしていただくことはなかったが、作業中に様子を見に来られた担当者様に「結構進みましたね」と言っていただいた。			
<本人感想> 事務系の仕事がどういうものか、少しでも知ることができてよかったです。 会社の雰囲気を知ることができてよかったです。			
<担当者感想> * 事前打ち合わせではパソコン入力の他に電卓を使った作業を体験させていただけたとの事だったが、当日はパソコン入力作業のみになってしまった点が残念だった。 * 電話が鳴る回数が多くドライバーの方の出入りも多いため事務の方がその都度手を止めて対応しておられるのを見て、事務といっても机に向かって自分の仕事をするばかりではないという気付しがあったようで、その点が良かったと思う。			

しごと体験『輝きウィーク』報告書

体験者名			
体験日時	R6.2.21 (水) 9:00~11:00	協力企業名	木村飲料 株式会社 様
<事前打ち合わせ日時> 令和6年2月8日 (木) 16:00~16:15			
体験日時：令和6年2月21日 (水) 9:00~11:00			
服装：暖かい服装 毛羽立たない上着			
作業内容：海外行きの飲料ビンのシール貼り作業			
注意事項：現場はフォークリフトが走行しているため、周囲に注意する			
<体験の様子>			
作業開始前に担当の方から開始前準備の説明を受けた。			
①体温を測りチェック表に記入 ②服全体のほこりをコロコロで取る ③タイマーをかけ30秒手洗い			
④手指消毒 ⑤ビニール手袋着用 ⑥ビニール手袋に破れがないか確認しチェック表に記入			
⑦不織布の帽子を被る 準備完了			
作業開始			
①ダンボールに貼られたカートンテープをカッターを使い開ける カッターは慣れていないようだったが、問題なく使うことができた			
②飲料ビンのシール貼り (20本入りのダンボールに20枚のシールが用意されていた) バーコードの横に貼る指示だった。逆さに貼りそうになり担当者の方から指摘があったり、まっすぐ貼ることに苦戦している様子だったが、アドバイスを受けるとコツをつかみ、多少ペースを上げることができた			
③梱包作業 20本貼り終えると、ダンボールに入れカートンテープで閉じる作業は問題なく行えた			
④出荷作業 ダンボールの側面に用意されたシールを貼り、所定のパレットに運ぶ作業も指示通り行えた			
作業終了 使用した手袋に破れがないか確認し、チェック表に記入 手袋・帽子は指定されたゴミ箱へ			
<企業様評価> 本人が「シールをまっすぐ貼ることが難しかった」と伝えると普段作業されている人は、もっとたくさん何百箱もシールを貼るという事だった。道具の扱いは上手だと評価をいただいた			
<本人感想> 食品を扱う仕事は、作業前準備にこれだけ時間をかけて行なうということを知った。 就労経験がないので、今回の体験はいい経験になった。			
<担当者感想> 就労経験がなく、新しい事への挑戦に積極的ではない為、今回の体験はよい刺激・経験になったと思う。いつもとは違う環境の中、慣れない道具を扱い褒めていただけたことは自信になったようだ。又、体験場所までどんな手段で行くかを自身で考え、体験日までに練習をしたこと。当日は公共交通機関を利用し自力で行けたことが、一番の収穫であった。			

しごと体験『輝きウィーク』報告書

体験者名			
体験日時	R6.2.23（金）8：00～10：00	協力企業名	ウエルシアオアシス 様
<事前打ち合わせ日時> 令和6年2月19日（月）15：30～			体験日時：令和6年2月23日（金）8：00～10：00 2時間
作業内容：環境整備（グランリバー内駐車場のゴミ拾い、除草作業）			
服装：汚れてもいい服装（作業着があれば尚可）			
持ち物：長靴（帽子・手袋は当日貸していただける）			
注意事項：当日の朝検温してくること（熱がある場合は無理して来ないこと）			
<体験の様子>			
更衣室にて着替えをし、朝礼から参加させていただいた。指導員さんより、本日の作業内容・注意事項の説明を受け、ラジオ体操をした。			
(作業開始)			
雨が降っていたので合羽を着て、倉庫にて掃除道具の準備をした。ペアとなるメンバーさんについて行きグランリバーの駐車場のゴミ拾いを実施。広い駐車場を6人で30分かけて掃除をした（平日だったので、それほどゴミは落ちていなかつた）その後は前日に植え込みを剪定ばさみで刈った草の片づけを1時間実施した。			
<企業様評価>			
冷たい雨の中2時間の外作業を行い、体も濡れて冷えてしまった為、残念ながら体験後の振り返りはできなかった。しかし、体験中に声をかけていただき「寒い中でもよく頑張っている」とのお言葉をいただいた。			
<本人感想>			
雨で寒かったけれど、働いている人たちは暑くとも寒くとも毎日、外で働いてすごいと思った。			
<担当者感想>			
持ち物の長靴を忘れてしまった事と注意事項である朝の検温もしてこなかった為、前日に確認をしておくべきだったと反省した。また、担当の方からの質問に對して敬語を使えないことや無反応なところがあり今後の課題が浮き彫りとなつた。			

しごと体験『輝きウィーク』報告書

体験者名			
体験日時	R6.2.22(木) 9:00~11:00	協力企業名	株式会社レント様
<事前打ち合わせ日時>			令和6年2月5日（月）13:15~13:45 静岡管理センター構内別棟
体験日時：令和6年2月22日（木）9:00~11:00			9:00~朝礼がある為、外で待機する
体験内容：コードリールや土台部品を扱う部署での部品のクリーニング作業			
持ちもの：帽子、ビニール手袋（薬剤を使用するため）			
服装：汚れても良い服装、防寒対策をするように			
注意事項：構内はフォークリフトが走行する為、必ず運転手と目を合わせ意思表示するように			
<体験の様子>			
部署の担当者様より、安全に作業することが第一、製品も大事だが怪我をしないよう身体を守る事が一番大事とのお話があり、部品の入ったコンテナの運び方の見本を見せて下さった。体験中に、コンテナを運ぶことはなかったが、動作一つ一つが安全を意識したものであるという考えに驚いていた様子だった。			
部署の担当者様から、クリーニングする部品の作業方法と説明を受け、作業開始			
【9:15~10:20 コロ（小）100個】			
最初はランダムに拭いていたが徐々に拭く順番を決め拭き残しがないように、ウエスの汚れが酷くなったら面を変えて行なった。単調な作業であったが、部品一つ一つをよく見て集中を切らすことなく行い、ネジの緩みやシールの剥がれを見つけ報告することができた。			
【10:20~10:30 休憩】			
ストーブの周りにいすを並べ暖をとりながら部署の方々と交流。とても和やかに雑談して過ごせた			
【10:30~11:00 吊り金車（大）18個】			
開始前に汚れたウエスを交換したほうが良いか相談し、新しいウエスで作業開始した。先のパートより大きく拭く面も多いが手際よく作業することができた。			
<企業様評価>			
素直でテキパキと作業する姿を、気持ちが良いと褒めていただいた。また、自ら質問や報告をすることができ、若いのにとてもしっかりしていると評価いただいた。			
<本人感想>			
大事なことや効率の話を教えて勉強になりました。事業所でのクリーニング作業では細かいところまで丁寧に拭きとっていたので物の用途によって求められる程度が異なることを知りました。安全面についても製品も大切だけど、働く人間の安全が一番だという話があり、今まで考えたことがなかったので、とても勉強になりました。			
<担当者感想>			
事前打ち合わせで伝えられていたビニール手袋を忘れ、防寒対策も本人の判断で不備があったため理由を含めた上での再確認が必要だと感じた。構内には様々な部品があり他の部署の方々の働いている様子も移動時に拝見できたことで、より関心が持てた様子だった。受け入れ体制の整った企業様であった為、特性への配慮や対処方法についても理解があり、不安なく体験に取り組めた様だった。			